



## 令和3年度の公民館の活動より

令和3年度もコロナ禍が収束せず、多くの行事や講座が実施できなくなり大変残念でした。しかし、そうした中において公民館にみなさんが集まって新たな学びやさまざまな活動ができたときは、やはり人はつながり合っこそ社会をつくり、より大きな喜びをつくることができると感じました。ほんの一部ですが、今年度の活動を紹介します。

### あそびの広場

読み聞かせ(①)では、子どもたちが大型絵本に吸い寄せられていきました。おもちゃ作り(②)のときは、託児の方の協力を得てお母さんにもっこり。クリスマスでは手品(③)に大喜びでした。



### あじさい学級

開級式にコグニサイズ(認知症予防体操)とレクリエーションでスタートした高齢者学級では、全窯で陶芸教室(①)を行い、粋な作品ができました。正月用の寄せ植え(②)はもはや定番です。映画観賞や昭和歌謡(③)写真は令和2年度も楽しみです。



### 文化歴史自然散歩

蛭川を知るために、少し足を伸ばして長野県の浪合神社、尹良親王墓(①)、文永寺、伊豆神社(②)に出かけたり、毛呂窪の笠脱神社や奈良井の宝篋印塔、天然記念物(③)の大木を見に行ったりしました。



## 3月/4月/5月の予定

### 3月

13日(日)映画「二宮金次郎」  
 15日(火)あじさい学級  
 「昭和歌謡」閉級式  
 23日(水)あそびの広場閉級式

### 4月

令和4年度  
 公民館講座案内  
 配布予定



### 5月

9日(月)公民館講座受付開始  
 15日(日)ひとつばたご祭り  
 31日(火)あじさい学級開級式

映画「二宮金次郎」→コロナ禍により延期(時期未定)

# 令和4年度 新講座紹介

来年度も蛭川公民館では、さまざまな講座を用意します。文化と仲間は、日常生活の中に変化と潤いをもたらしてくれます。申し込みは、4月末配付の市の案内をご覧ください。

## 「つるし飾り」(講師：谷口美津子)

市内で盛んなつるし飾り。美しいちりめんでさまざまな飾りを作ります。お部屋が華やぎ、心まで明るくなります。材料はお任せください。ものづくりによって集中とゆとりが生まれ、きつとご満足いただけます。



## 「狂俳事始め」(講師：狂俳保存会)

狂俳は、極めて短い文芸です。俳句は17文字(5+7+5)なのに対して、狂俳はたったの12文字!(5+7か7+5)しかも、俳句と違って、季語を入れるという制約もありません。題があるので、その題を表現するわけです。例を挙げると、題「お客」→「玄関に しつけがそろう」(詠み人知らず)、題「風格」→「狛犬凜と里に座す」(詠み人知らず)、といった具合です。おかしみを含めたものもあり、風情のあるものもありで、始めるにあたってのハードルは決して高くありません。蛭川では、杵振り花馬祭りの行灯に書かれているのでご存知の方も多と思います。250年の伝統をもち、岐阜が発祥の地です。是非作ったり味わったりしましょう。

## 「バンドをつくろう」(講師：蛭音コネクト)

初心者から昔の経験者までどなたでもOK!一緒にバンドをつくって演奏しませんか。ギター、ベースやドラムス、その他思い思いの楽器を使って蛭子座ホールで練習し、やがてはコンサート!?蛭川公民館には、ミキサーなど音響設備(PA)も揃っています。バンドでセッションする気持ちよさ、楽しさをつくり出しましょう。

## 自主企画「よい姿勢にする体操」(講師：カイロ整体・安江和之)

中津川市の「私が講師!」事業からの自主企画講座です。「姿勢がもう少しよくなったら」と思ってみえる方は多いのではないのでしょうか。姿勢は、あらゆる健康の基盤の一つですが、生活の中で背筋がゆがんだままになってしまっていることがあります。この機会にぜひご自身の姿勢を見直してみませんか。

## 「わら細工」(わら文化保存会)

これまで、わらぞうり教室として開催してきた講座です。4年度からは、わら細工講座として、「せがみの」や「しめなわ」などを習います。講師は、わら名人の鷲見米二さん、今年99歳を迎えられますが、元気いっぱいです。名人のパワーももらいましょう。

## なんでも塾「ものづくり」

モノ作りは楽しい。作っているときの充実感。出来上がった時の達成感。見てもらえ、認めてもらった時の満足感。きつと子ども達の成長にプラスになります。身の周りにあるものを活用して、楽しく工作します。



## なんでも塾「着付けと踊り」

コロナ禍で昨年お休みしてしまいましたが、今年は復活します。帯の結び方など基本的なことを習い、浴衣なども含めて、自分で着物が着られるようになります。さらに、蛭川に伝わる盆踊りなど伝統的な踊りも習えますよ。

## 編集子



年を取ると、まるで時間が短くなったように感じます。経験だけは増えますが、子どもたちのようにこれから何が起きるかとわくわくする気持ちほどどこかに置きわすれてきてしまったようです。▽余暇(自由時間)をどう過ごすかは、その人の生き方によってさまざまですが、マンネリ化した生活が、健康に及ぼす影響には、マイナス要素もあります。研究によれば、自由に過ごせる時間に好きなことを楽しむことが、認知機能(考える、記憶する、判断するなどの知的な能力)を維持するために効果的であることが分かっています。▽上記の今年数え年九九歳、やる気満々で講座を受け持つ鷲見米二さんは言うに及ばず、何歳であれ何かに挑戦している人は、いきいきとして見えます。▽くらしに変化と潤いを。公民館はみなさんの利用をお待ちしています。

